

「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表

経済学部経済学科

開講年次	科目名	単位数	担当者名	担当者職名	シラバスに示されている実務経験をいかした授業について
1	コミュニティサービスラーニング基礎	2	後藤 康文	経済学部准教授	進行にあたっては理論を学ぶことを基盤に、担当教員の実務経験(高齢者介護施設、障害者就労支援事業、障害者相談支援事業、社会福祉協議会)による実践的な知見も用いていく。
2	インターンシップA	2	高木 博史	経済学部教授	(インターンシップを含む実践的な科目)
2	NPOコミュニティ論	2	菊本舞	経済学部准教授	本講義は、各回のテーマに応じて、特定非営利法人から3名、岐阜県職員1名、フリーランスアナウンサー1名、医師1名、ファシリテーション研修講師1名を、実務経験のあるゲスト講師として招聘し、まちづくり、地域づくりを実践的に学ぶオムニバスの科目です。
2	地域福祉と包括的支援体制 I	2	後藤 康文	経済学部准教授	進行にあたっては理論を学ぶことを基盤に、担当教員の実務経験(高齢者介護施設、障害者就労支援事業、障害者相談支援事業、社会福祉協議会)による実践的な知見も用いていく。
2	コミュニティサービスラーニング	2	後藤 康文	経済学部准教授	進行にあたっては理論を学ぶことを基盤に、担当教員の実務経験(高齢者介護施設、障害者就労支援事業、障害者相談支援事業、社会福祉協議会)による実践的な知見も用いていく。
2	中級簿記 I	2	渡部 晋吾	非常勤講師	担当者は、公認会計士・税理士としての実務経験に基づき、具体的事例を交えた講義を行うことで、深い理解の促進に努めます。
2	中級簿記 II	2	渡部 晋吾	非常勤講師	担当者は、公認会計士・税理士としての実務経験に基づき、具体的事例を交えた講義を行うことで、深い理解の促進に努めます。
2	流域環境論	2	永山 滋也	非常勤講師	担当者は建設環境コンサルタントの実務経験を活かし、流域特性を踏まえた環境・生物・災害等の課題解決に関する具体的な事例を盛り込んだ授業を展開する。
		16			

経済学部公共政策学科

開講年次	科目名	単位数	担当者名	担当者職名	シラバスに示されている実務経験をいかした授業について
1	コミュニティサービスラーニング基礎	2	後藤 康文	経済学部准教授	進行にあたっては理論を学ぶことを基盤に、担当教員の実務経験(高齢者介護施設、障害者就労支援事業、障害者相談支援事業、社会福祉協議会)による実践的な知見も用いていく。
1	公務員総合演習基礎	2	有森 俊文	経済学部教授	講義担当者には、地方公共団体における実務経験と、生産性向上を中心とした業務改善に関する国内外の公的機関への指導経験が、通算で8年ある。本講座では、それらの経験を活かし、自治体の実情に沿った実践的な演習を行う。
1	社会福祉の原理と政策 I	2	高木 博史	経済学部教授	担当者の介護職員や生活困窮者支援の経験のNPO実践などの実務経験を活かした問題意識から、社会福祉の担い手に必要なものを伝える授業を行います。
1	社会福祉の原理と政策 II	2	後藤 康文	経済学部准教授	進行にあたっては理論を学ぶことを基盤に、担当教員の実務経験(高齢者介護施設、障害者就労支援事業、障害者相談支援事業、社会福祉協議会)による実践的な知見も用いていく。
1	ソーシャルワークの基盤と専門職 I	2	山田 武司	経済学部教授	担当者は、社会福祉のソーシャルワーク分野での実務に13年10か月携わってきた経験があり、その経験を踏まえて授業を行ないます。
2	ソーシャルワークの基盤と専門職 II	2	都竹 将貢	非常勤講師	担当者は、市町村社会福祉協議会に18年間在籍し、社会福祉士として地域福祉活動に長年携わってきた経験があり、かつ居宅介護支援事業所、障害者相談支援事業所に10年7か月在席し、現在も福祉相談支援業務に従事している。これらの福祉現場でのソーシャルワーク実践経験も踏まえながら、授業を進めていく。
2	コミュニティサービスラーニング	2	後藤 康文	経済学部准教授	進行にあたっては理論を学ぶことを基盤に、担当教員の実務経験(高齢者介護施設、障害者就労支援事業、障害者相談支援事業、社会福祉協議会)による実践的な知見も用いていく。

2	インターンシップA	2	高木 博史	経済学部教授	(インターンシップを含む実践的な科目)
2	NPOコミュニティ論	2	菊本舞	経済学部准教授	本講義は、各回のテーマに応じて、特定非営利法人から3名、岐阜県職員1名、フリーランスアナウンサー1名、医師1名、ファミリー研修講師1名を、実務経験のあるゲスト講師として招聘し、まちづくり、地域づくりを実践的に学ぶオムニバスの科目です。
2	地域福祉と包括的支援体制 I	2	後藤 康文	経済学部准教授	進行にあたっては理論を学ぶことを基盤に、担当教員の実務経験(高齢者介護施設、障害者就労支援事業、障害者相談支援事業、社会福祉協議会)による実践的な知見も用いていく。
2	地域福祉と包括的支援体制 II	2	後藤 康文	経済学部准教授	進行にあたっては理論を学ぶことを基盤に、担当教員の実務経験(高齢者介護施設、障害者就労支援事業、障害者相談支援事業、社会福祉協議会)による実践的な知見も用いていく。
2	公務員総合演習 I	2	有森 俊文	経済学部教授	講義担当者には、地方公共団体における実務経験と、生産性向上を中心とした業務改善に関する国内外の公的機関への指導経験が、通算で8年ある。本講座では、それらの経験を活かし、自治体の実情に沿った実践的な演習を行う。
2	貧困に対する支援	2	高木 博史	経済学部教授	担当者は、NPOにおける生活困窮者支援の経験、また、地域における社会活動経験などから貧困問題に関するケースの紹介や現状について実務経験を活かした授業を展開する。
2	ソーシャルワークの理論と方法 I	2	山田 武司	経済学部教授	担当者は、社会福祉のソーシャルワーク(相談援助)での実務に13年10か月携わってきた経験があり、その経験を踏まえて授業を行ないます。
2	ソーシャルワークの理論と方法 II	2	山田 武司	経済学部教授	担当者は、社会福祉のソーシャルワーク(相談援助)での実務に13年10か月携わってきた経験があり、その経験を踏まえて授業を行ないます。
2	ソーシャルワークの理論と方法 III(専門)	2	鶴田 鏡子	非常勤講師	担当者は、介護、精神・発達障害者支援の実務経験などから、介護や障害者支援に関するケースの紹介や現状に就て実務経験を活かした授業を展開する。
2	ソーシャルワークの理論と方法 IV(専門)	2	後藤 康文	経済学部准教授	進行にあたっては理論を学ぶことを基盤に、担当教員の実務経験(高齢者介護施設、障害者就労支援事業、障害者相談支援事業、社会福祉協議会)による実践的な知見も用いていく。
2	ソーシャルワーク演習 I	2	山田 武司	経済学部教授	担当者は、ソーシャルワーク分野での実務に13年10か月携わってきた経験があり、その経験を踏まえて授業を行ないます。
2	ソーシャルワーク演習 II(専門)	2	谷口 真由美	非常勤講師	社会福祉士で社会福祉領域における実務経験を有する教員が担当する。グループワークやロールプレイ、視聴覚教材などの活用を行い、社会福祉実践に対する技術を習得する。
2	ソーシャルワーク演習 III(専門)	2	山田 武司	経済学部教授	担当者は、社会福祉のソーシャルワーク分野での実務に13年10か月携わってきた経験があり、その経験を踏まえて授業を行います。
2	高齢者福祉論	2	岡川 毅志	非常勤講師	この授業科目は社会福祉士として高齢者の権利擁護に携わっている経験を踏まえ、実践的な授業を展開していく。
2	児童・家庭福祉論	2	田部 宏行	非常勤講師	担当者は、スクールソーシャルワーカーの実務に7年たずさわってきた経験があるので、その経験をいかし、多様なケースを用いて実務的な授業を行いたいと思っています。
2	障害者福祉論	2	山田 武司	経済学部教授	担当者は、精神科病院(精神障害者の相談支援)で3年7か月間、障害者福祉施設で7年間(知的障害者小規模作業所に3年間、精神障害者小規模作業所に4年間)、社会福祉事務所での障害者支援に1年4か月携わってきた経験があり、その経験を踏まえて授業を行います。
2	保健医療と福祉	2	山田 武司	経済学部教授	担当者は、医療福祉や介護保険分野での福祉相談実務に9年6か月(非常勤含む、常勤期間5年8か月)携わってきた経験があり、その経験を踏まえて授業を行います。
2	ソーシャルワーク実習指導 I	2	山田 武司	経済学部教授	担当者は、ソーシャルワーク分野での実務に13年10か月携わってきた経験があり、その経験を踏まえて授業を行ないます。
2	介護概論	2	高木 博史	経済学部教授	高齢者福祉施設等における介護職員の経験を活かし講義、また必要に応じて車椅子等の操作方法などの実際の技術演習も

2	中級簿記Ⅰ	2	渡部 晋吾	非常勤講師	担当者は、公認会計士・税理士としての実務経験に基づき、具体的事例を交えた講義を行うことで、深い理解の促進に努めます。
2	中級簿記Ⅱ	2	渡部 晋吾	非常勤講師	担当者は、公認会計士・税理士としての実務経験に基づき、具体的事例を交えた講義を行うことで、深い理解の促進に努めます。
3	公務員総合演習Ⅱ	4	有森 俊文	経済学部教授	講義担当者には、地方公共団体における実務経験と、生産性向上を中心とした業務改善に関する国内外の公的機関への指導経験が、通算で8年ある。本講座では、それらの経験を活かし、自治体の実情に沿った実践的な演習を行う。
3	ソーシャルワーク演習Ⅳ	2	谷口 真由美	非常勤講師	社会福祉士で社会福祉領域における実務経験を有する教員が担当する。グループワークやロールプレイ、視聴覚教材などの活用を行い、社会福祉実践に対する技術を習得する。
3	ソーシャルワーク演習Ⅴ	2	後藤 康文	経済学部准教授	担当教員の実務経験(高齢者介護施設、障害者就労支援事業、障害者相談支援事業、社会福祉協議会)による実践的な知見も用いていく。
3	福祉サービスの組織と経営	2	後藤 康文	経済学部准教授	進行にあたっては理論を学ぶことを基盤に、担当教員の実務経験(高齢者介護施設、障害者就労支援事業、障害者相談支援事業、社会福祉協議会)による実践的な知見も用いていく。
3	福祉行財政と福祉計画	2	都竹 将貢	非常勤講師	担当者は、市町村社会福祉協議会に18年間在籍し、社会福祉士としても長年、地域福祉活動に携わってきた経験があり、福祉行財政、福祉計画と民間社会福祉団体との関わり等も含め、授業を進めていく。
3	権利擁護と成年後見	2	田部 宏行	非常勤講師	担当者は、成年後見人等の実務に20年たずさわってきた経験があるので、その経験を活かし、多様なケースを用いて実務的な授業を行っていきます。
3	災害支援論	2	後藤 康文	経済学部准教授	担当教員の実務経験(いくつかの被災地支援)による実践的な知見も用いていく。
3	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	2	高木 博史	経済学部教授	社会福祉士で社会福祉領域における実務経験を有する教員が担当する。実習計画の個別指導、グループワークなどを行い実習に向けての準備を行う。
3	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	2	高木 博史	経済学部教授	社会福祉士で社会福祉領域における実務経験を有する教員が担当する。グループワーク、スーパービジョンを通して、実習の振り返りを行い、その成果を実習報告会に発表を行い、その後、実習報告書としてまとめる。
3	ソーシャルワーク実習	4	高木 博史 山田 武司 後藤康文	経済学部教授2名 准教授1名	社会福祉士で社会福祉領域における実務経験を有する教員が担当する。実際の社会福祉現場における見学・体験・実践等の現場実習を行う。
2	ソーシャルワーク実習Ⅰ	1	高木 博史 山田 武司 後藤康文	経済学部教授2名 准教授1名	社会福祉士で社会福祉領域における実務経験を有する教員が担当する。実際の社会福祉現場における見学・体験・実践等の現場実習を行う。
3	社会福祉特別講座A	2	千葉 忠道	非常勤講師	担当教員は、社会福祉士として社会福祉協議会での地域福祉の経験、地域包括支援センター長(フランチ)、通所介護事業所長、訪問看護事業所・訪問介護事業所の統括責任者、児童館長、児童センター長、就労継続支援B型事業所長、特定相談支援事業所長など福祉各分野での実践経験が豊富であるので、特に事例問題に対しては理論と実践を活かした授業を展開する。
4	社会福祉特別講座B	2	千葉 忠道	非常勤講師	担当教員は、社会福祉士として社会福祉協議会での地域福祉推進業務の経験、地域包括支援センター長(フランチ)、通所介護事業所長、訪問看護事業所と訪問介護事業所の統括責任者、児童館長、児童センター長、就労継続支援B型事業所長、特定相談支援事業所長など福祉各分野での実践経験が豊富であるので、特に事例問題に対しては、理論と実践を活かした授業を展開する。
4	社会福祉特別講座C	2	千葉 忠道	非常勤講師	担当教員は、社会福祉士として社会福祉協議会での地域福祉推進業務経験、地域包括支援センター長(フランチ)、通所介護事業所長、訪問看護事業所と訪問介護事業所の統括責任者、児童館長、児童センター長、就労継続支援B型事業所長、特定相談支援事業所長など福祉各分野での実践経験が豊富であるので、特に事例問題に対しては、理論と実践を活かした授業を展開する。
4	社会福祉特別講座D	2	高木 博史 山田 武司 後藤康文	経済学部教授2名 准教授1名	それぞれの教員は社会福祉における実務経験があり、授業はその経験を踏まえたものである。
		89			

経営学部情報メディア学科

開講年次	科目名	単位数	担当者名	担当者職名	シラバスに示されている実務経験をいかした授業について
1	リテールマネジメント基礎	2	所 吉彦	経営学部教授	百貨店勤務、中小企業診断士の実務経験を活かし、リテールマーケティング基礎力を養う授業を行います。
3	ネットワーク経営	2	佐々木 喜一郎	経営学部准教授	担当者は、IT関連企業のプロジェクトマネージャーやシステムエンジニアとして携わってきた実務経験を活かし、実践的な授業を展開します。
2	リテールマネジメント概論	2	所 吉彦	経営学部教授	百貨店勤務、中小企業診断士の実務経験を活かし、日本商工会議所リテールマーケティング合格レベルに向けた実践的な授業を行います。
2	リテールマネジメント	4	所 吉彦	経営学部教授	百貨店勤務、中小企業診断士の実務経験を活かし、日本商工会議所「リテールマーケティング2級」資格獲得のサポートを含んだ授業を行います。
1	コンピュータ科学基礎	2	杉原 健一	非常勤講師	指導教員は、過去、製造メーカーで約10年、組み込みソフトウェアのエンジニアを経験しており、マイコンで「情報処理システム」を構築してきた。本講義でも、こうした経験を活かし、実践的な「コンピュータ科学の知識、考え方、手法を伝授し、そして、これらの知識、考え方等を活かし、「情報処理試験にあるような実力を問う実際的な問題」が解けるような実力を養ってもらう。
2	アルゴリズムとデータ構造	2	杉原 健一	非常勤講師	指導教員は、過去、製造メーカーで約10年、組み込みソフトウェアのエンジニアを経験しており、マイコンで「情報処理システム」を構築してきた。本講義でも、こうした経験を活かし、実践的な「アルゴリズムとデータ構造」の知識、考え方、手法を伝授し、そして、これらの知識、考え方等を活かし、「情報処理試験にあるような実力を問う実際的な問題」が解けるような実力を養ってもらう。
2	プロジェクトマネジメント	2	佐々木 喜一郎	経営学部准教授	担当者は、IT関連企業のプロジェクトマネージャーやシステムエンジニアとして携わってきた実務経験を活かし、実践的な授業を展開します。
1	コンピュータシステム	2	杉原 健一	非常勤講師	指導教員は、過去、製造メーカーで約10年、組み込みソフトウェアのエンジニアを経験しており、マイコンで「情報処理システム」を構築してきた。本講義でも、こうした経験を活かし、実践的な「コンピュータシステム」の知識、考え方、手法を伝授し、そして、これらの知識、考え方等を活かし、「情報処理試験にあるような実力を問う実際的な問題」が解けるような実力を養ってもらう。
2	システム開発論	2	杉原 健一	非常勤講師	指導教員は、過去、製造メーカーで約10年、組み込みソフトウェアのエンジニアを経験しており、マイコンで「情報処理システム」を構築してきた。本講義でも、こうした経験を活かし、実践的な情報処理システム開発のための基本技術である「システム開発」と「データベース」の知識、考え方、手法を伝授し、そして、これらの知識、考え方等を活かし、「情報処理試験にあるような実力を問う実際的な問題」が解けるような実力を養ってもらう。
1	情報と社会	2	野崎 浩成	非常勤講師	担当者は、企業でシステムエンジニア2年間たずさわった経験があるので、その経験をいかして、企業での実務例を用いて実践的な授業を行います。
1	情報と職業	2	野崎 浩成	非常勤講師	担当者は、企業でシステムエンジニア2年間たずさわった経験があるので、その経験をいかして、企業での実務例を示した上で、実践的な授業を行います。
2	中級簿記Ⅰ	2	渡部 晋吾	非常勤講師	担当者は、公認会計士・税理士としての実務経験に基づき、具体的事例を交えた講義を行うことで、深い理解の促進に努めます。
2	中級簿記Ⅱ	2	渡部 晋吾	非常勤講師	担当者は、公認会計士・税理士としての実務経験に基づき、具体的事例を交えた講義を行うことで、深い理解の促進に努めます。
2	インターンシップA	2	高木 博史	経済学部教授	(インターンシップを含む実践的な科目)
2	情報ネットワークの基礎	2	井戸 伸彦	経営学部准教授	企業での10年以上のシステム開発経験に基づき担当者が執筆した教科書に沿って授業を行います。
2	情報ネットワークの応用	2	井戸 伸彦	経営学部准教授	企業での10年以上のシステム開発経験に基づき担当者が執筆した教科書に沿って授業を行います。
1	ウェブデザインⅠ	2	市川 大祐	経営学部講師	IT企業で8年、.NETを中心にシステム開発(Web系含む)を経験し、その後、専門学校や企業でITエンジニアを育成するカリキュラム開発に従事した。本講義では、自身の開発経験と指導経験を活かし、情報技術の学び方や、学んだ技術の応用の仕方が体験できるよう、演習を展開する。
1	ウェブデザインⅡ	2	市川 大祐	経営学部講師	IT企業で8年、.NETを中心にシステム開発(Web系含む)を経験し、その後、専門学校や企業でITエンジニアを育成するカリキュラム開発に従事した。本講義では、自身の開発経験と指導経験を活かし、情報技術の学び方や、学んだ技術の応用の仕方が体験できるよう、演習を展開する。

2	映像制作 I	2	佐々木 喜一郎	経営学部准教授	担当者は、IT関連企業のプロジェクトマネージャーやシステムエンジニアとして携わってきた実務経験を活かし、実践的な授業を展開します。
2	映像制作 II	2	佐々木 喜一郎	経営学部准教授	担当者は、IT関連企業のプロジェクトマネージャーやシステムエンジニアとして携わってきた実務経験を活かし、実践的な授業を展開します。
2	インターネット広告	2	佐々木 喜一郎	経営学部准教授	担当者は、IT関連企業のプロジェクトマネージャーやシステムエンジニアとして携わってきた実務経験を活かし、実践的な授業を展開します。
2	AI基礎プログラミング I	2	杉原 健一	非常勤講師	指導教員は、製造メーカーで約10年、組み込みソフトウェアのエンジニアを経験しており、マイコンで「情報処理システム」を構築してきた。本講義でも、こうした経験を活かし、実践的なC言語プログラム開発の知識、考え方、手法を伝授し、そして、これらの知識、考え方等を活かし、「情報処理試験にあるようなC言語プログラム開発能力を問う実際的な問題」が解けるような実力を養ってもらう。
2	AI基礎プログラミング II	2	杉原 健一	非常勤講師	指導教員は、製造メーカーで約10年、組み込みソフトウェアのエンジニアを経験しており、マイコンで「情報処理システム」を構築してきた。本講義でも、こうした経験を活かし、実践的なC言語プログラム開発の知識、考え方、手法を伝授し、そして、これらの知識、考え方等を活かし、「情報処理試験にあるようなC言語プログラム開発能力を問う実際的な問題」が解けるような実力を養ってもらう。
2	情報システム設計	4	井戸 伸彦	経営学部准教授	担当者は企業での10年以上のシステム開発経験に基づき、課題への取り組み方を指導していきます。
1	スマートフォンプログラミング I	2	佐々木 喜一郎	経営学部准教授	担当者は、IT関連企業のプロジェクトマネージャーやシステムエンジニアとして携わってきた実務経験を活かし、実践的な授業を展開します。
1	スマートフォンプログラミング II	2	佐々木 喜一郎	経営学部准教授	担当者は、IT関連企業のプロジェクトマネージャーやシステムエンジニアとして携わってきた実務経験を活かし、実践的な授業を展開します。
2	ロボットプログラミング I	2	市川 大祐	経営学部講師	IT企業で8年、.NETを中心にシステム開発(Web系含む)を経験し、その後、専門学校や企業でITエンジニアを育成するカリキュラム開発に従事した。本講義では、自身の開発経験と指導経験を活かし、情報技術の学び方や、学んだ技術の応用の仕方が体験できるよう、演習を展開する。
3	リスクマネジメント	2	渡邊 昇	客員教授	担当者は、岐阜県職員として、平常時のリスクマネジメントの範疇であるリスクコミュニケーションを地域住民、太平洋工業、日本合成等の企業参加により主導した経験等から実践的な講義を行う。
		60			

経営学部スポーツ経営学科

開講年次	科目名	単位数	担当者名	担当者職名	シラバスに示されている実務経験をいかした授業について
2	スポーツ組織論	2	原田 理人	経営学部教授	民間の健康・スポーツ施設企業における長年の経営実務実績を教訓として、スライドストーリーの解説に生かすよう工夫する。
3	トレーニング演習	2	篠田 知之	経営学部准教授	担当者はフィジカルトレーナーとして8年間スポーツ現場に携わってきた経験があるので、その経験をいかし、スポーツ現場で実際に役立つ能力を養成したいと考えています。
2	トレーニング論	2	篠田 知之	経営学部准教授	担当者はフィジカルトレーナーとして8年間スポーツ現場に携わってきた経験があるので、その経験をいかし、実際におこなった選手のトレーニング指導の実践例を挙げながら講義を進めていきます。
1	コンピュータ科学基礎	2	杉原 健一	非常勤講師	指導教員は、過去、製造メーカーで約10年、組み込みソフトウェアのエンジニアを経験しており、マイコンで「情報処理システム」を構築してきた。本講義でも、こうした経験を活かし、実践的なコンピュータ科学の知識、考え方、手法を伝授し、そして、これらの知識、考え方等を活かし、「情報処理試験にあるような実力を問う実際的な問題」が解けるような実力を養ってもらう。
2	スポーツ経営論	2	原田 理人	経営学部教授	民間の健康・スポーツ施設企業における長年の経営実務実績を教訓として、スライドストーリーの解説に生かすよう工夫する。
2	インターンシップA	2	高木 博史	経済学部教授	(インターンシップを含む実践的な科目)
1	情報と社会	2	野崎 浩成	非常勤講師	担当者は、企業でシステムエンジニア2年間たずさわった経験があるので、その経験をいかして、企業での実務例を用いて実践的な授業を行います。

2	中級簿記Ⅰ	2	渡部 晋吾	非常勤講師	担当者は、公認会計士・税理士としての実務経験に基づき、具体的事例を交えた講義を行うことで、深い理解の促進に努めます。
2	中級簿記Ⅱ	2	渡部 晋吾	非常勤講師	担当者は、公認会計士・税理士としての実務経験に基づき、具体的事例を交えた講義を行うことで、深い理解の促進に努めます。
2	生理学・運動生理学	2	篠田 知之	経営学部准教授	担当者はフィジカルトレーナーとして8年間スポーツ現場に携わってきた経験があるので、その経験をいかし、運動生理学の知識が実際のトレーニングにどのようにつながっているのか実践例を挙げながら講義を進めていきます。
1	スポーツ産業論	2	原田 理人	経営学部教授	民間の健康・スポーツ施設企業だけでなく、公共施設やアリーナの企画開発業務における長年の経営実務実績を教訓として、スライドストーリーの解説に実践的な内容を展開するよう心がける。
2	スポーツ映像	2	原田 理人	経営学部教授	民間の健康・スポーツ施設企業における長年の経営実務実績を教訓として、スライドストーリーの解説に生かすよう工夫する。
3	スポーツ行政	2	原田 理人	経営学部教授	本講義は、民間の健康・スポーツ施設企業だけでなく、公共施設やアリーナの企画開発業務における長年の経営実務実績を教訓として、スライドストーリーの解説に実践的な内容を展開するよう心がける。
1	スポーツ科学概論	2	篠田 知之	経営学部准教授	担当者はフィジカルトレーナーとして8年間スポーツ現場に携わってきた経験があるので、その経験をいかし、実際におこなった選手のトレーニング指導の実践例を挙げながら講義を進めていきます。
2	スポーツ動作分析	2	内藤 譲	非常勤講師	アスリートを科学的にサポートする施設で、動作分析の専門員として15年以上勤務した経験に基づき、様々なスポーツの動作の科学的ポイントや運動の力学的基礎理論について授業を行う。
2	スポーツマーケティング	2	原田 理人	経営学部教授	民間の健康・スポーツ施設企業だけでなく、公共施設やアリーナの企画開発業務における長年の経営実務実績を教訓として、スライドストーリーの解説に実践的な内容を展開するよう心がける。
1	コーチング論	2	篠田 知之	経営学部准教授	担当者はフィジカルトレーナーとして8年間スポーツ現場に携わってきた経験があるので、その経験をいかし、実際に選手を指導するコーチング方法の実践例を挙げながら講義を進めていきます。
		34			

看護学部看護学科

開講年次	科目名	単位数	担当者名	担当者職名	シラバスに示されている実務経験をいかした授業について
1	社会と人権	2	高木 博史	経済学部教授	担当者は、介護職員やNPO等で生活困窮者支援を行った経験を活かし、介護等の社会問題、貧困問題や人権問題と民主主義の関係性に対する問題提起をし、理解へ繋げる。
2	医療コミュニケーション論	2	古田桂子 (代表教員)	看護学部講師	この科目はオムニバス形式です。科目責任者は看護師としての臨床経験10年。他の担当教員は、そのテーマに関連する分野(小児看護、老年看護、在宅看護)での実務経験を活かして授業を展開させます。
1	子育て入門	2	川村 弘子	非常勤講師	担当者は幼稚園教諭として、38年間、幼児教育に携わり、地域の子育て支援活動も継続して行ってきた。そうした経験を生かしながら、様々な事例を紹介し、実践的な授業を行っていきたく考えている。
1	人間関係論	2	飯田 彩斗	非常勤講師	担当者は臨床心理士であり、カウンセリングの経験があります。授業ではテキスト事例を紹介しつつ、実践に活かせる話題も示して行きたいと考えています。
1	看護理論	1	馬場 貞子 古田 桂子	看護学部准教授 看護学部講師	担当教員は病院看護師として、10年以上の経験があり、その経験を活かし、実践的な授業を行います。
1	基礎看護学概論	2	馬場 貞子 古田 桂子	看護学部准教授 看護学部講師	担当教員は病院看護師10年以上の経験があり、その経験を活かし、実践的な授業を行います。
1	基礎看護学実習Ⅰ	1	古田 桂子 (代表教員)	看護学部講師	担当者は、看護師としての臨床経験を有しており、その経験を生かし実践的な指導をすることができます。

1	早期看護体験学習	1	馬場 貞子 (代表教員)	看護学部准教授	本科目担当教員は、病院看護師歴5年以上の実務経験を持ち各領域の教員によって、その経験を活かし早期看護体験学習を展開します。
1	病理学	1	佐々 敏	看護学部教授	担当者は臨床検査技師33年の実務経験があるため、これを活かした実践的な授業を行う。
1	歯科衛生概論	1	大林 泰二	非常勤講師	担当者は歯科医師として大学病院等15年の実務経験があり、周術口腔管理に携わった経験を講義で活かしていきたいと考えてる。
1	ヘルスプロモーション論	1	長谷川 真子 緒方 京	看護学部助教 看護学部准教授	担当者は自治体、医療機関で健康に関する業務に携わってきた経験を活かし、具体的な健康支援技法のミニ体験等をおして、保健行動理論を実践に活用する思考プロセスをたどる授業を展開します。 長谷川：市町村保健師26年、緒方：病院助産師7年、市町村母子保健業務6年
1	人体の構造と機能 I	2	熊田 卓 曾根 孝仁	看護学部教授 看護学部教授	実際に講師が多数の患者を診療した実体験から得た情報を中心に、講義でわかりやすく説明する。
1	臨床病態学 I	3	熊田 卓 曾根 孝仁	看護学部教授 看護学部教授	実際に講師が多数の患者を診療した実体験から得た情報を中心に、講義でわかりやすく説明する。
2	社会福祉概論	2	高木 博史	経済学部教授	介護福祉士、社会福祉士としての現場経験を持つ担当教員が、実務経験を活かした視点から社会福祉・社会保障に関する授業を行う。
2	疫学	2	長谷川 真子 (代表教員)	看護学部助教	行政保健師(市町村保健師26年)の経験から身近な健康情報データの利活用の基本、解釈について、実務経験を活かした授業を展開します。
1	基礎生理学	1	熊田 卓 曾根 孝仁	看護学部教授 看護学部教授	実際に講師が多数の患者を診療した実体験から得た情報を中心に、講義でわかりやすく説明する。
2	公衆衛生学	1	渡邊 丈眞	非常勤講師	担当者は、医師、産業医、自治体地域保健審議会委員、地域健康増進計画策定委員の経験から、公衆衛生に関する現状についての実務経験を活かした授業を展開する。
2	保健医療福祉行政論	1	長谷川 真子 神谷 真有美	看護学部助教 看護学部教授	担当者は保健師の実務家教員として、保健医療福祉行政の実際について実際にイメージができるような授業を展開する。
2	医療安全学	1	馬場貞子 (代表教員)	看護学部准教授	担当教員は臨床経験として看護師30年以上、医師40年の経験を有します。医療安全に取り組んだ経験を反映し実践的な授業を行います。
1	チーム医療論	1	松原 薫 (代表教員)	看護学部講師	担当教員は臨床看護師としての経験があり、その経験を活かし事例を提示しながら現在の医療に即した授業を展開していきます。
2	キャリア開発演習	1	池田 由紀 (代表教員)	看護学部教授	担当者は、臨地経験などから、看護専門職であり、その役割と責任に関して、ワーク時や発表時に助言するなどして授業に活用する。
2	看護倫理学	1	古田 桂子 馬場 貞子	看護学部講師 看護学部准教授	担当教員は、看護職としての臨床経験(古田10年、馬場40年)があり、その経験を活かした授業を展開します。
1	生活支援技術論	2	古田 桂子 (代表教員)	看護学部講師	担当教員は看護師としての臨床での業務に携わっており、その経験を活かして実践的な授業を行います。
2	治療支援技術論	2	野網 淳子 (代表教員)	看護学部助教	担当教員は臨床看護師としての実務経験が5年以上あり、その経験を活かして実践的な授業を行います。
2	看護過程論	2	野網 淳子 (代表教員)	看護学部助教	担当教員は臨床看護師としての実務経験が5年以上あり、その経験を活かして実践的な授業を行います。
2	フィジカルアセスメント演習	1	野網 淳子 (代表教員)	看護学部助教	担当教員は臨床看護師としての実務経験が5年以上あり、その経験を活かして実践的な授業を行います。

2	基礎看護学実習Ⅱ	2	野網 淳子 (代表教員)	看護学部助教	担当教員は臨床看護師としての実務経験が5年以上あり、その経験を活かして実践的な授業を行います。
2	成人看護学援助論Ⅰ	2	池田 由紀 (代表教員)	看護学部教授	担当者は、臨地の実務経験があることから、代表的な慢性期疾患とその患者の看護に関するケースの紹介や現状について実務経験を活かした授業を展開する。
3	成人看護学援助論Ⅱ	2	大澤 伸治 (代表教員)	看護学部講師	担当教員は、急性期・周手術期看護の臨地経験から、成人期の急性期・周手術期のケースの紹介や現状について、実務経験を活かした授業を展開する。
2	成人看護学演習Ⅰ	1	池田 由紀 (代表教員)	看護学部教授	担当者は、全員、臨地での実務経験があり、援助技術の指導およびグループワークでの実務経験を活かした助言などで授業を展開する。
3	成人看護学演習Ⅱ	1	柴田 由美子 (代表教員)	看護学部講師	担当教員は、急性期・周手術期看護の経験から、成人期の急性期・周手術期のケースの紹介や現状について、実務経験を活かした授業を展開する。
2	終末期看護論	1	池田 由紀	看護学部教授	担当者は、臨地での実務経験において終末期患者の看護の実践経験から、終末期にある患者・家族のケースの紹介や現状について授業に活かして展開します。
2	成人看護学概論	2	棚橋千弥子	看護学部教授	臨床看護師としての実務経験(循環器科、整形外科、呼吸器科、一般内科、小児科)を生かし、基本的には講義を中心に具体例を示しながら、学生自らが考える時間を設け展開していきます。
3	成人看護学実習Ⅰ	3	池田 由紀 (代表教員)	看護学部教授	担当する教員は、看護師の資格を持ち実務経験もあるので、学生に臨地実習での教育・指導に活かすことができる。
3	成人看護学実習Ⅱ	3	棚橋千弥子 (代表教員)	看護学部教授	担当教員は、急性期・回復期にある患者の看護の実務経験がある者が中心となり指導を行う。
2	老年看護学概論	1	松波 美紀	看護学部教授	担当者は、看護職として病院での実務経験を有し、臨床経験に基づく事例等を紹介しながら進めます。
2	老年看護学援助論	2	松原 薫 吉川 美保	看護学部講師 看護学部講師	担当者は、看護職の実務経験を有し、また学生の臨地実習での病院・施設における指導を通しての経験を活かして事例の紹介や医療介護の現状を講義に取り入れる。
2	老年看護学演習	1	松原 薫 (代表教員)	看護学部講師	担当者は、看護職の実務経験を有し、また学生の臨地実習での病院・施設における指導を通しての経験を活かして事例の紹介や医療介護の現状を講義に取り入れる。
2	老年看護学実習Ⅰ	2	松原 薫 (代表教員)	看護学部講師	担当教員は臨床での実務経験を有しておりその経験を活かし指導を実施します。
3	老年看護学実習Ⅱ	2	松原 薫 (代表教員)	看護学部講師	教員は臨床における実務経験を活かし指導を実施します。
3	母性看護学援助論	2	緒方 京 (代表教員)	看護学部准教授	担当教員は全員助産師で、臨地経験を5～10年以上有し、現在も研究等をとおして周産期や女性の健康に関するケアに精通している。臨地での経験を活用しながら、周産期の母児と家族に対するケアの重要性和多様性を学ぶ授業とする。
3	母性看護学演習	1	緒方 京 (代表教員)	看護学部准教授	担当教員は3名とも産科病棟・外来等で5～10年以上の臨地実務経験を有しており、その経験を活かして実践場面に則した看護技術を指導する。
3	母性看護学実習	2	緒方 京 (代表教員)	看護学部准教授	担当教員は産婦人科病棟、保健センター等において5～10年以上の実務経験を有しており、その経験を活かして実践場面に則した看護技術を指導する。
3	助産学の基礎	1	我部山 キヨ子 (代表教員)	看護学部教授	担当教員は全員助産師で、臨地経験を5～10年以上有し、現在も研究等をとおして助産実践に精通している。臨地での経験や助産師活動を紹介しながら、助産師の魅力を知る授業とする。
2	小児看護学概論	1	杉本 陽子 (代表教員)	看護学部教授	小児病棟での看護師勤務経験などから、子どもの成長発達の課題、保健・医療・福祉に関する法律が適用される具体例を示しながら授業を展開します。

3	小児看護学援助論	2	清水 美恵 (代表教員)	看護学部准教授	小児看護師の実務経験を活かして、子どもに多い疾患や症状を示しながら、健康に障害をもつ子どもと家族の看護について理解できるよう授業を展開していきます。
3	小児看護学演習	1	遠渡 絹代 (代表教員)	看護学部講師	担当者は小児専門病院等の経験などから、さまざまな発達段階の病気の子どもの家族に関するケースの紹介や現状について実務経験を活かした授業を展開する。
3	小児看護学実習	2	清水 美恵 (代表教員)	看護学部准教授	担当教員は小児病棟での看護師勤務経験を活かし指導を実施します。
2	精神看護学概論	1	奥村 太志	看護学部教授	担当教員である奥村は専科の精神病院で20年の看護実務経験があり、外国人精神障害者・薬物依存、触法患者など、多くの患者と向き合ってきた。精神看護概論では、精神疾患の背景にある様々な原因・要因・誘因について、また、疾患の特徴や精神症状の意味について、具体例を示しながら、精神看護の基本について、理解をはかっていく。
3	精神看護学援助論	2	奥村 太志 (代表教員)	看護学部教授	担当教員奥村は専科精神病院の看護師として20年、北は精神病院で看護師3年と保健師2年、臼田は精神病院の看護師として約15年の実務経験があり、様々な援助を行ってきた。精神障害者は孤独と猜疑心を抱きやすいという特徴があり、看護師は患者に真摯に向き合うことが大切であることを経験してきた。教員の経験から人間関係構築方法、看護師として必要な知識や態度の修得、実践的な援助方法について学びをすすめていく。
3	精神看護学演習	1	奥村 太志 (代表教員)	看護学部教授	担当教員奥村は専科精神病院の看護師として20年、北は精神病院で看護師3年と保健師2年、臼田は精神病院の看護師として約15年の実務経験があり、様々な援助を行ってきた。精神障害者は孤独と猜疑心を抱きやすいという特徴があり、看護師は患者に真摯に向き合うことが大切であることを経験してきた。教員の経験から人間関係構築方法、看護師として必要な知識や態度の修得、実践的な援助方法について学びをすすめていく。
3	精神看護学実習	2	奥村 太志 (代表教員)	看護学部教授	実習担当教員らは、精神病院の看護師として、或いは地域精神保健師としての実務経験から精神障害者を多数支援してきた。実習では、これまでの経験を活かして、様々な病態や状況にある対象への具体的・実践的な看護展開の方法について看護学生への学習をすすめていく。
3	在宅看護学援助論	2	北村 美恵子 (代表教員)	看護学部助教	担当者は、在宅看護の実務経験を有し、その経験を活かして授業を展開する。
3	在宅看護学演習	1	北村 美恵子 (代表教員)	看護学部助教	担当者は、在宅看護の実務経験を有し、その経験を活かして授業を展開する。
3	在宅看護学実習	2	北村 美恵子 (代表教員)	看護学部助教	担当教員は、10年以上の実務経験を有しており、その経験を活かして指導を行います。
2	公衆衛生看護学概論	1	神谷 真有美	看護学部教授	担当者は実務家教員として公衆衛生活動の実際についてイメージできるような授業を展開する。
3	地域看護診断学	2	神谷 真有美 長谷川 真子	看護学部教授 看護学部助教	担当者は実務家教員として地域診断の実際についてイメージできるような授業を展開する。
3	行政看護学活動論	1	長谷川 真子 神谷 真有美	看護学部助教 看護学部教授	担当者は、保健師の実務家教員として、行政における行政看護活動の実際がイメージができるような授業を展開する。
3	産業・学校看護学活動論	1	長谷川 真子 神谷 真有美	看護学部助教 看護学部教授	担当者は、自治体で保健師、第一種衛生管理者として携わってきた経験を活かした授業を展開します。
3	プライマリヘルスケア活動論	1	神谷 真有美 長谷川 真子	看護学部教授 看護学部助教	担当者は実務家教員として行政における公衆衛生看護活動の実際についてイメージができるような授業を展開する。
3	公衆衛生看護管理論	1	長谷川 真子 神谷 真有美	看護学部助教 看護学部教授	担当者は、行政保健師、統括保健師等の経験を活かして、公衆衛生看護管理の実際について実際にイメージができるような授業を展開する。
2	家族看護学	1	緒方 京 (代表教員)	看護学部准教授	担当者は全員看護職としての病院・地域での実務経験を複数年有し、臨地経験に基づく多様な事例をもとに、バズセッション、レポート作成などの活動を通じて家族への看護介入に関する理解を深める。
4	看護統合実習	2	古田 桂子	看護学部講師	担当者は、看護師としての臨床経験を有しており、その経験を生かし実践的な指導をすることができます。
4	救急・災害援助論	2	大澤 伸治 和田 孝	看護学部講師 非常勤講師	担当者は救急・災害看護の経験から、救急・災害のケース紹介や現状について実務経験を活かした授業を展開します。

4	公衆衛生看護学演習	2	長谷川 真子 (代表教員)	看護学部助教	担当者は、保健師の実務家教員として公衆衛生看護活動の実際がイメージができるような演習を展開する。
4	公衆衛生看護学実習	4	長谷川 真子 神谷 真有美	看護学部助教 看護学部教授	担当教員は保健師の実務家としての経験を活かして指導を行います。
4	地域医療活動論	2	馬場 貞子	看護学部准教授	担当教員はそれぞれの領域の特徴、3年以上の職務経験を反映して地域医療の現場と連携し取り組んでいきます。
4	リスクマネジメント	1	馬場 貞子 (代表教員)	看護学部准教授	担当教員はそれぞれの領域で職務経験を有し各領域の専門性を反映して教授します。
		108			